

ちわい

2009

お盆号

VOL.126

浄土宗西山深草派宗務所

総本山 誓願寺



◆ 目次 ◆

- 慈光(第十三回)
- 誓願寺縁起物語(第十七話)
- まんだら絵解き **30**
- インド **ドタバタ** 夫婦道中記 ②⑩
- 祖法然上人八百回大遠忌にむけて ⑤
- 総本山誓願寺だより
- 何でも“お寺探偵団” Vol.24
- 長沢山 音羽閣 立信寺

慈光 13

「慈光」。万物を育成し世に恵みを与える光。大慈悲の光明。阿弥陀さまの分け隔てのない暖かい優しい光。私たちはこの光を頂き、生かさせていただいております。慈光に照らされた私たちの生活を今一度考えてはどうでしょうか？鈴木皓道先生のお寺岡崎市本宿町「慈光院」より拝しました。

【国の恩】

昭和二十年一月、千島列島の北東端占守島より日本の輸送船三隻が武器弾薬と将兵を乗せて、沖繩へ向かったのです。襟裳岬の沖まで来るとそのうちの一隻がアメリカ軍の潜水艦より魚雷を受けて沈没しました。

将兵は零下二〇度の海へ防寒服のままで投げ出されたのです。多くの兵士はそのまま海中へと没し、数名の将校は救命ボートに乗ることが出来たのです。兵士は、そのボートに泳ぎ寄りボートの両舷に両手をかけ必死に助かろうとしました。余りに多くの兵士が船縁に寄ったのでボートが沈みそうにな

ったのです。すると、将校たちは軍刀を抜き、その兵士の手首を切り落としたのです(ある新聞記事より)。

共に戦った日本人。守ってくれる兵士。同じ釜の飯を食べた人間同士。「なぜに？」
「どうして？」表現の文字は無く、親・兄弟・妻子がこれを知ったら…。

悪性侵め難く

これが人間の本当の姿かも知れませんが、特に戦争という極限状態に、このような行動となるのでしょうか。

佛の教えに「四恩」を説いています。その一つに「国王の恩」とあり、これは、「日本」という「国」の恩です。

現在世界中では、内戦で

国は乱れ、貧しく、全く動物に等しい日常生活の国民があるのに、日本では、衣・食・住が満ち足り、もの溢れる豊かな中で生活しています。

アフリカの密林より感染があつた「エボラ出血熱」という病があり、十人に四人は死に到ります。日本ではこの病になつた人はありません。医学衛生上、大変に優れ恵まれた「日本」です。平和な国、美しい国、豊かな国、医学の発達した国。その「国の恩」に対して

『私は今の日本に育って良かった』

と言う思いを味わってみましょう。

布教講習所 所長
慈光院 住職 鈴木 皓道

誓願寺縁起物語【第十七話】小島 英裕

遍上人と和泉式部

建治二年（一二七六）の春。一

遍上人は、誓願寺に参籠し、六時の勤行にはげみ、一心に念仏して人々に名号の札を与えて念仏を勧めました。上人の尊い行いにより、遠方からも多くの人が駆け付け、昼も夜も人だかりができました。人々は念仏の札を受け取り、極楽往生の縁を結びました。

ある日、参詣の群集の中より、一人の美しい女性が一遍上人の前に進み出て「授けていただいたお札を見てみると、『六十万決定往生』とあります。そうすると、それ以外の人々は救われないのでしょうか？」と尋ねました。一遍上人は「阿弥陀

さまの慈悲の心は広く、六十万という数に限るものではないりません。ただ極楽往生を願う信心を持ち、ひたすら念仏すれば、阿弥陀さまの慈悲のお力により往生は確かなものになるでしょう。」と話すと、

遍上人は不思議に思い「あなたは何処から来られたのですか？ 名前は？」と尋ねました。女性は「あちらにある御堂は、関白藤原道長公が建てられた八曼陀羅堂です。そこで私は往生し

ました。」と言ってどこともなく姿を消しました。一遍上人は「今の女性は、和泉式部が阿弥陀さまのお使いとして極楽より現れられたお姿であられたか。」と、お告げのままに六字の名号を拝書しました。その名号を本堂の寺額の横に並べ、ひたすら念仏を称えていると、たちまちに良い香が本堂に広がり、ありがたい雲が現れ、音楽がながれてきました。光輝く方を見ると、金色に輝く阿弥陀さまが雲の中に立たれています。菩薩衆を前後に引き連れられ、和泉式部の姿もありました。参詣の人々は五体を地に投げ、歓喜の涙を流しました。



菩薩の姿となってあらわれた和泉式部

極楽のようす ⑭

「中央の阿弥陀さま」

まんだら 絵解き

30

文・まんだら同好会
絵・下 千映子

まんだらの中央の仏さまは、阿弥陀さまです。この仏さまには、無量光と無量寿という二つの功德があります。無量光は十二の光を放って下さり、無量寿には寿命の功德があります。これをお経の中では、「光明無量・

「寿命無量」と願いを立てられています。

阿弥陀さまの頭には、盛り上がっている赤い玉の肉髻相にっけいそうというものがあります。この赤い玉は、悟りの証であり、お救い下さるお慈悲の玉であります。しかし、この当麻まんだらの中央仏には、赤い玉がありません。なぜなら、

この阿弥陀さまは、「いつでもでかけるぞ」と待ちかまえながら説法をされている説法印のお姿だからです。そして、欲が深く、腹を立てては愚痴をこぼす私たちを救うために来て下さる時には、この赤い玉が現れるのです。

仏さまのお姿は、頭と体に五色の光輪があります。胸には、卍印があります。これは徳の多くなる光明を放つ良い相の印です。また、右の手のひら、左右の足の裏に輪文の相があります。両手は如何なる難しい事でもお救い下さる手の印であります。

『仏説観無量寿経』では、「無量寿仏（無量光仏）」と「阿弥陀仏」

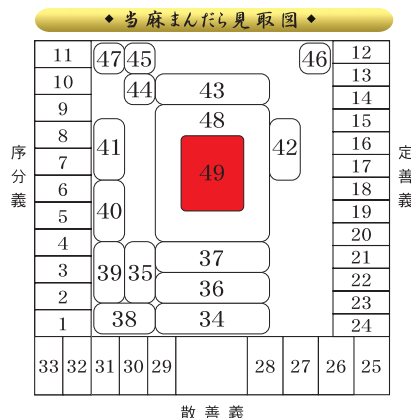
と二つの名前をもって、私たちをお救い下さると説かれています。「無量寿仏」という時には知恵をもって、「阿弥陀仏」という時には慈悲をもってお救い下さるので、知恵と慈悲をそなえた念仏をおすすめされています。

このまんだらの阿弥陀さまは、座像で知恵の姿を表しています。が、やがて立ち上がって、私たちをお救い下さる時には、慈悲の来迎の姿となるのです。その時に、頭に赤い玉が現れるのです。

阿弥陀さまは、このような二面性（知恵と慈悲）をもった仏さまであります。



玄義分「中尊阿弥陀如来」(見取図49)





乞食もれっきとした職業？

ホテルのスタッフ、パルシュ君にお茶をおごつて貰い、ホテルに帰ろうと歩き始めたら、丁度ホテルから昼寝を終えたらしい利子^{としこ}が出て来たので、通りがかりの露店でオレンジとリンゴを一盛りずつ買って部屋に戻った。

午前は社長のガイドで色々連れて行ってもらい、午後はパルシュ君が別の場所を案内してくれる事になり、僕たちのお抱え運転手の車に乗り少し離れた寺院へと連れて行ってくれた。その寺院の神像に夕日がさすとても美しいそうだが、まだ少し日が高かったので後でまた来ることにし、寺院の石の回廊を歩いて周りを見下ろすと、その北隣には、彼が通ったという中学校があった。日本に置き換えると、建物も校庭も、彼には失礼ながら幼稚園かな？という規模である。

寺院の門の所に老婆の乞食が二人いて、使い切るのに困っていた小銭が、丁度二枚あったので一枚ずつ渡して歩き

出すと、背中に何かが軽く当たるのを

感じた。僕は、後ろを振り返り回りを見回すと、地面には乞食の老婆二人に渡したコインが落ちていたのである。

老婆の二人は僕に向かって吐き捨てる様に何か言っていた。確かに僕が渡したコインは、前回訪れた時に残った中で一番安い五〇パイサのコインである。インドの貨幣の単位では一ルピーの下に五〇・二五・二〇・一〇・五パイサがあり、日本の貨幣の単位で言うと円がルピーだとすれば、パイサはその下の五〇銭・二五銭等…となる。日本ではなおさら「銭」の単位は実際に流通していないが、インドでパイサは流通していても、物価高が進んでいてあまり使われていない様である。

そんなことを考えれば、カースト制度の中で、乞食はれっきとした職業(?)なのだから、彼女らのプライドをひどく傷つ

けたのかも知れない。

パルシュ君の知り合いの民家を数軒見て歩き、どこもたぶん農家の様な感じの質素な家だった。数人の子供たちも僕たちに付いて歩いていった。発掘調査中の寺院跡を見たり、幼稚園の様な中学校の隣の寺院に戻り、地平線にかかる真つ赤な夕日に照らされて輝くヒンドウの神を拜んでホテルに帰った。因みに乞食が居た辺りの地面を見回したら、例のコインはそのまま残っていた。



カジュラホー村の中学校



元祖法然上人八百回
大遠忌にむけて⑤

「法然さまのお言葉」くお伝記の中よりく

人の命は食事の時、

むせて死する事もあるなり。

南無阿弥陀仏と噛みて、

南無阿弥陀仏と飲み入るべきなり。

「人間の命というものは、食事中

でも食べ物のがどに詰まっ

せて、死んでしまう事が起こるも

のです。ですから、何時お迎えが

来るか解らないから、『南無阿弥

陀仏』と唱えて噛み、『南無阿弥陀

仏』と唱えて飲み込むべきです。」

過日、ある方のお葬式に出席致

しました。その方は五十二歳でし

た。朝元気に会社に行かれ、午前

中に何軒かの営業で得意先をま

わられました。ところが、午後一

時に約束している得意先から、「二

時になつても来ない」と連絡が入

りました。常に時間に正確で、会

社でも遅刻や欠勤も無い方なの

で、同僚の方は、これはただごと

ではないと心配して、携帯電話に

連絡を取りますが応答がありま

せん。午後の得意先への道を探す

と、県道脇にその方の車がありま

した。見つけた時には既に息は無

く、足をダッシュボードに乗せて、

お弁当を膝に乗せ、お箸を持った

ままの姿でした。お葬式は、悲し

みの声や涙よりも、ついさっきま

で元気な姿を見てきた、ご家族や

会社の方々、それに兄弟、親族、友

人、近所の方まで、「狐につままれ

たように信じられない」と、ただ

ただ呆然としておられました。

命を長らえさせる食事の時で

さえ、突然、人は死ぬ時がありま

す。どれだけ医学が発達しても、

死をさける事はできません。

人の命は食事の時、むせて死す

る事もあるなり。南無阿弥陀仏と

噛みて、南無阿弥陀仏と飲み入る

べきなり。

法然上人はこの言葉で、何時お

迎えが来ても後悔がないよう、た

った今、この瞬間も逃さず過ごす

事が大切だとお示し下さってい

ます。日々の雑事に追われ、感謝

を忘れがちな私たちです。生かさ

れている命に目覚め、謙虚にお陰

様の気持ちで、忘れずにお念仏を

申しましよう。

(布教師会)

◆表紙の解説◆

善人なお以て往生す

いわんや悪人をや

法然上人の口伝

今、あなたは善人ですか？

悪人ですか？私たちは、多くの

植物や動物の命を頂き、人の世

話になつて生きています。当た

り前のことにも感謝して日暮ら

しできる時が善人です。また私

たちは、嘘を言ったり、人に迷惑

をかけたりにしていませんか？

自分だけは許されると思ってい

ませんか？このような過ちを

おかししてしまう時が悪人です。

阿弥陀さまは、そんな不安定

な心の弱い私たちをこそ救いた

いと願われているのです。私た

ちは、善人悪人、区別なく往生す

ることが約束されています。い

つでもどこでもお念仏すること

で、安心しあわせな日暮らし

になるでしょう。

総本山誓願寺だより

『誓願寺会館』竣工

平成二十年十二月一日、元祖法然上人八百回大遠忌の記念事業として工事が進められてきました誓願寺会館が竣工となりました。また同時に本堂と会館をつなぐ連絡通路も完成しました。各寺院檀信徒の皆様の多大なるご尽力により無事完成した事を厚く御礼申し上げます。誓願寺会館は研修・会議・宝物の展示、また檀信徒の皆様の接待など、教学研鑽、布教活動のための多目的スペースとしてひろく利用していただけます。



▶ 誓願寺会館外観



▶ 2F和泉式部の間

おもな行事予定

- | | |
|-----|--|
| 八月 | ●十五日(土)
六阿弥陀
●十六日(日)
精霊送り・盆施餓鬼
●二十日(木)～二十一日(金)
少年少女参拝団 |
| 九月 | ●十八日(金)
開山歴代忌・六阿弥陀
●二十日(日)～二十六日(土)
秋彼岸 |
| 十月 | ●七日(水)
お待ち受け法要(豊川市長沢町立信寺)
●八日(木)
六阿弥陀
●十日(土)
お待ち受け法要(西尾市刈宿町常福寺)
●十二日(祝・月)
策伝忌 |
| 十一月 | ●八日(日)
お待ち受け法要(名古屋市蓮華寺)
●二十日(金)
総本山西山忌
●二十四日(火)
六阿弥陀 |
| 十二月 | ●二十四日(木)
お身拭式・六阿弥陀
●三十一日(木)
除夜の鐘 |

クイズコーナー

【問題】

阿弥陀さまのお使いとして一遍上人に六字名号を書くように勧められた方はだれでしょう？(2文字)

〇〇式部

官製はがきに、答えと郵便番号、住所、氏名、菩提寺(たんな寺)、感想や質問を必ず書いて送ってください。今回は、立信寺さまより「タケノコ」の缶詰を三名、本山謹製線香を五名の方に、合計八名の方に抽選にて差し上げます。ご応募お待ちしております。

【宛先】〒444-3523

岡崎市藤川町字中町南十五番地
稱名寺内 ちかい編集係

答え 〇〇式部
郵便番号
住所
氏名
菩提寺(だんな寺)
感想・質問等

【締切】

九月三十日
(消印有効)

ちかい 第126号

発行日 平成二十一年七月一日
発行所 浄土宗西山深草派
総本山誓願寺

京都市中京区新京極桜之町四五三番地
電話 (〇七五) 二二一〇九五八
FAX (〇七五) 二二一〇一九
E-mail info@fukakusa.or.jp

何でも

お寺探偵団

立信寺

Vol. 24

今回は、愛知県豊川市(旧宝飯郡音羽町)長沢町の「長沢山 音羽閣 立信寺」を訪れました。

プロフィール紹介

すぎた どうしゅう 杉田 道秋 師 (立信寺 第30世住職)

昭和33年生まれ、50歳。西山短期大学卒業後、平成8年より立信寺住職となる。
趣味は野菜作り、本派布教師としてご活躍されております。



Q1

お寺の由来を
教えて下さい。

長沢村の社寺明細帳によると、開基当時の本尊阿弥陀如来は恵心僧都(源信)の妹安養法女の求めにより、僧都自らが彫刻した霊像であったといわれています。

このご本尊は、後に近江の長官高橋民部守正という人に伝わりました。その後守正が三河に移り、長沢村石塚辺りに住んだといわれています。さらに、文永9年(1272)夏、派祖円空立信上人が関東へ旅をする時、一字を建立して、この像を本尊として立信寺としたといわれています。

そして、文明年中(1476年頃か)本宿の法蔵寺の住僧、暢光照雲上人が立信上人の遺跡を慕い中興して現在地の高台に寺を移したといわれています。

Q2

お寺にはどんなもの
(宝物)がありますか？

派祖円空立信上人直筆の六字名号があります。

また、平成21年に東三河一の大きさの音羽大観音さまを建立し開眼納骨法要を厳修いたしました。その他に秘仏聖観音菩薩(音羽観音)・稲荷堂などがあります。

Q3

座右の銘を
教えて下さい

「一期一会」ですね。会うのは一生に一度だけかもしれません。私は日々有り難い仏縁を感じております。ですからその時、その一瞬を大切に、檀家さんをはじめ、出会った方々とのご縁を大切に日暮らしをしていきたいと思っています。

Q4

「ちかい」読者に
何かいただけませんか？

お寺で採れた竹の子の缶詰を3名さまに差し上げます。



音羽大観音

【交通】

名古屋鉄道「名電長沢」駅より西へ徒歩10分

【主な行事】

- 2月 節分厄除け祈禱会
- 3月 春彼岸会 観音様法要
- 7月 暁天講座
- 8月 盆施餓鬼
- 9月 秋彼岸会
- 10月 お月見会
- 11月 開山忌・稲荷様法要
- 12月 除夜の鐘

【お問い合わせ】 立信寺

〒441-0203
愛知県豊川市長沢町金山48番



派祖立信上人筆六字名号



本堂